

## 記入例

○○○○年 ○月 ○日

(宛先) 小樽市長

次の事業に係る後援を受けたいので、次のとおり申請します。

事業名	○○○○○		
主催	小樽○○協会		
他の後援予定 (申請中を含む。)	札幌市		
開催期日	○○年○○月○○日		
開催時間	○○時○○分～○○時○○分		
開催会場 (開催地が市外の場合の理由)	○○センター（札幌市○区○条○丁目） (小樽市の事業者が参加し、小樽市の産業をPRするものであるため)		
事業概要	別添のとおり		
事業の目的	小樽の○○を広めるため		
対象者及び 参加見込数	対象：小樽市民 参加人数：200名程度		
入場料 (有料の場合には 収支見込額等を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 無料 <input type="checkbox"/> 有料 ( 円 ) 有料の場合 収入見込額 ( 円 ) 支出見込額 ( 円 ) 収支差額 ( 円 ) 差額の用途：いざれかに○ 寄附・次回繰越・その他 ( )		
市長賞の交付	有	無	※有の場合は賞状の文案等を添付

確認しましたら□にチェックを付けてください。

- 「小樽市後援の承認等に関する要綱」(以下「要綱」という。) 第5条に反しないことを確認したので申請します。

## 要綱

第5条 後援の承認は、当該事業が公共性を有し、かつ、当該事業を後援することが市政の推進又は市民福祉の向上に寄与することが明らかである場合に限り行うものとする。

2 後援の承認は、次に掲げる事業に対しては行わない。

- (1) 政治活動や宗教活動を主たる目的として行われるもの
- (2) 法令又は公序良俗に反するもの
- (3) 営利活動を主たる目的とするもの。ただし、特別の理由があると認められる場合は、この限りでない。
- (4) 開催地が市内ではないもの。ただし、特別の理由があると認められる場合は、この限りでない。
- (5) 法人組織等の恒常的な事業活動として行われるもの

(申請団体) 住所 小樽市○○○丁目○番○号

団体名 小樽○○協会

代表者氏名 理事長 ○○ ○○

連絡先 0134-○○-○○○○

通知受取先 FAX 0134-○○-○○○○

※申請書の提出に当たり虚偽があった場合、当該事業が要綱第5条第2項各号に該当するものであることが判明した場合又は要綱第6条第2項に規定する条件に違反した場合は、後援の承認を取り消し、又は、同団体からの後援申請を以後承認しないことがありますので御注意ください。

※当該事業のパンフレット、次第等開催内容が分かる書面を作成する場合は、事前に原稿を添付してください。